

封筒に印刷するには、以下の手順で行ってください。

1. プリンタドライバ側で不定形サイズの用紙を作成します。

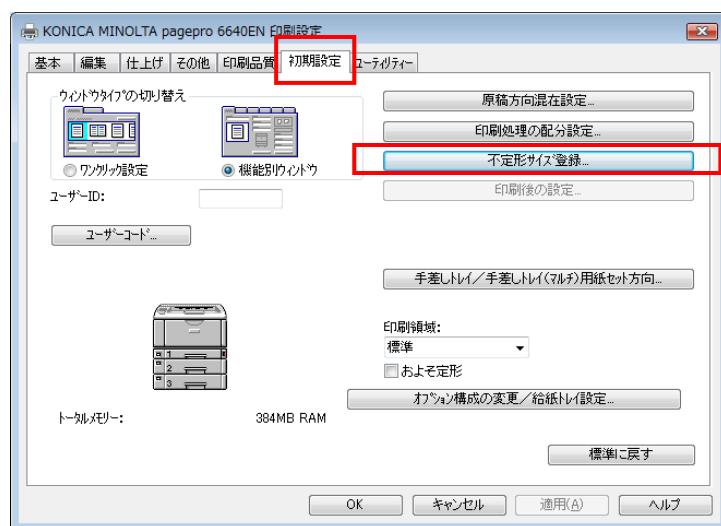
※下記は、WindowsVista の画面を例に説明しています。

(1)「スタート」→「プリンタ」よりプリンタフォルダを開きます。

(2)「KONICA MINOLTA pagepro 6640EN」を選択し、右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

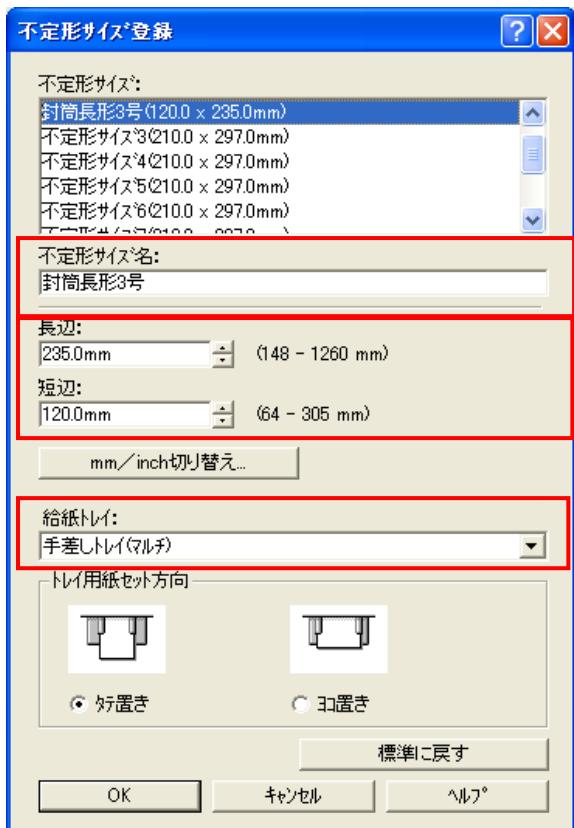
(3)プリンタドライバの画面が起動しますので、「初期設定」タブをクリックします。

【不定形サイズの登録】をクリックします。



(4)「不定形サイズ登録」の画面になりますので、不定形サイズを作成します。

例) 235mm×120mm の封筒長形 3 号サイズを不定形用紙として作成する場合



・不定形サイズ名に名前を入力します。(ここでは「封筒長形 3 号」と入力しています。)

・長辺を「235mm」、短辺を「120mm」と入力します。

・どの給紙トレイから選択するかを選択します。

この項目は必ず選択してください。

(ここでは「手差しトレイ (マルチ)」を選択しています。)

・トレイ用紙セット方向では、不定形用紙をどの方向にセットするかを指定します。

・【OK】をクリックして画面を閉じます。

2. 本体トレイ（トレイ 1、トレイ 2）、及び増設カセット（オプション）に不定形用紙をセットした場合、

カセットの 用紙サイズダイヤルを「*」にセットします。

カセットの 用紙サイズダイヤルは各トレイを開けた際、手前左側にあるダイヤル式（緑色）のものです。

3. 本体トレイ（トレイ1、トレイ2）、及び増設カセット（オプション）に不定形用紙をセットした場合、
プリンタ操作パネルで、「用紙サイズ」の設定を行います。

<用紙サイズの設定：トレイ1にセットした場合>

- (1) 【メニュー】キーを押します。
- (2) 【▼】、【▲】キーを押して、「ヨウシセッティ」を表示させ【OK】キーを押します。
- (3) 【▼】、【▲】キーを押して、「2.トレイヨウシサイズ」を表示させ【OK】キーを押します。
- (4) 【▼】、【▲】キーを押して、「1.トレイ1」を表示させ【OK】キーを押します。
- (5) 【▼】、【▲】キーを押して、「フテイケイ（カスタム）」を選択し、【OK】キーを押します。
- (6) 「ヨコ」のサイズを入力し、【OK】キーを押します。
- (7) 「タテ」のサイズを入力し、【OK】キーを押します。
- (8) 表示パネルにヨコのサイズ、タテのサイズが表示されます。
- (9) 【オンライン】キーを押します。

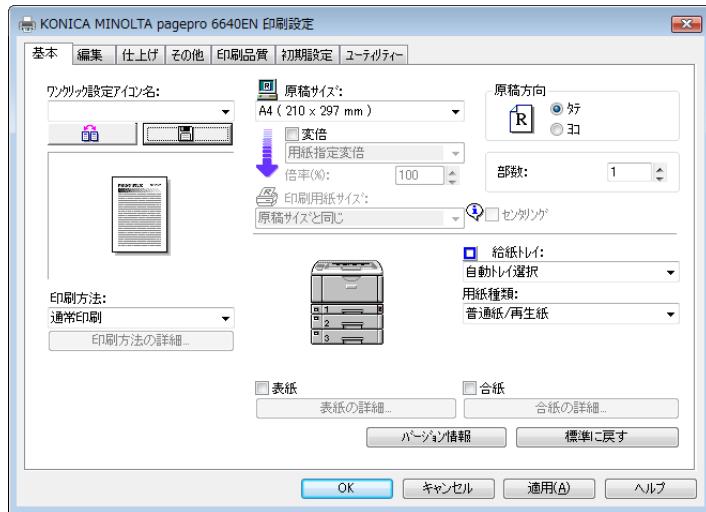
※「手差しトレイ（マルチ）」から印刷する場合、これらの設定は必要ありません。

4. プリンタドライバ側の設定を行います。

(1)印刷を行うアプリケーションから、印刷設定画面を開き、

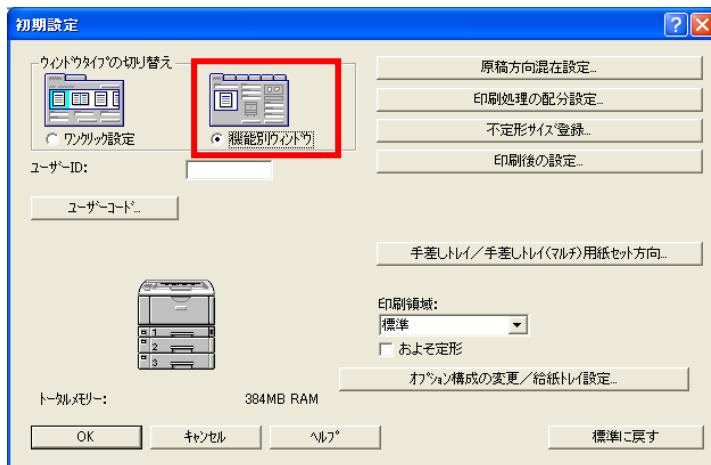
「KONICA MINOLTA pagepro 6640EN」を選択し、【プロパティ】をクリックします。

(2)下記のようなプリンタドライバ画面が起動します。



【メモ】上記と異なる画面が表示される場合は、印刷機能タブ / 初期設定ボタンで

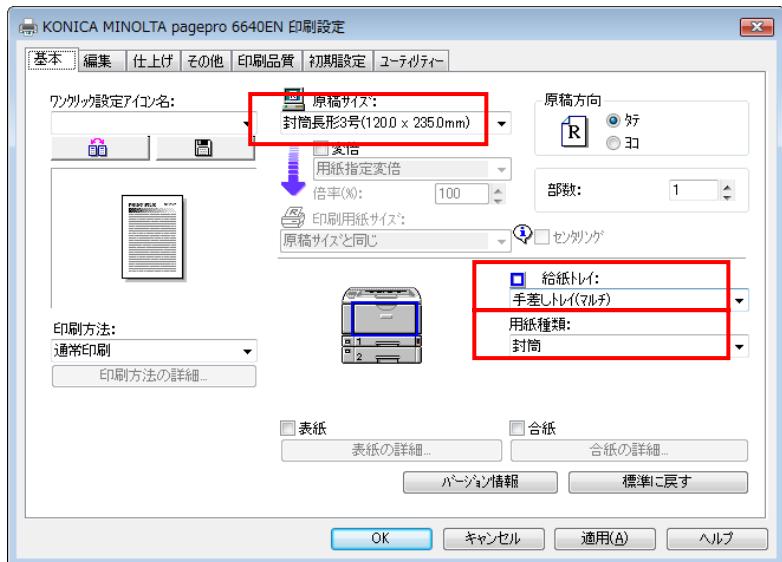
「ウィンドウタイプの切り替え」で「機能別ウィンドウ」が選択されていることを確認してください。



(3)以下の項目を変更します。

<不定形用紙を「手差しトレイ（マルチ）」にセットした場合>

- ①基本タブ / 原稿サイズ：作成した不定形サイズを選択
- ②基本タブ / 給紙トレイ：手差しトレイ（マルチ）
- ③基本タブ / 用紙種類：封筒



④和封筒を印刷する場合： その他タブ / 180 度回転 をチェックオンにします。



<注意事項>

- ・給紙トレイは必ず指定してください。

「自動トレイ選択」に設定されていると、正しく印刷されない場合があります。

5. プリンタ本体設定を以下参照し行った後、各アプリケーションから印刷を行います。

- ・pagepro 6640EN ハードウェアガイド 「5.用紙のセット」
- ・pagepro 6640EN ハードウェアガイド 「8.困ったときには ■封筒レバーの操作」

【参考】以下ガイドの抜粋を添付します。

- pagepro 6640EN ハードウェアガイド 「5.用紙のセット」
- pagepro 6640EN ハードウェアガイド 「8.困ったときには 封筒レバーの操作」

- pagepro 6640EN ハードウェアガイド 「5.用紙のセット」 抜粋

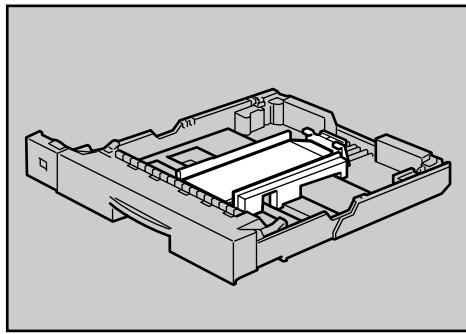
5

封筒

操作部の設定	[ヨウシセッティ]→[ヨウシシュルイ]→[テサシトレイ（マルチ）] または [トレイ1]、[トレイ2] から [フウトウ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [封筒] を選択
給紙可能トレイ	本体トレイ、手差しトレイ（マルチ）
用紙セット可能枚数	10枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▼）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙ガイドに収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

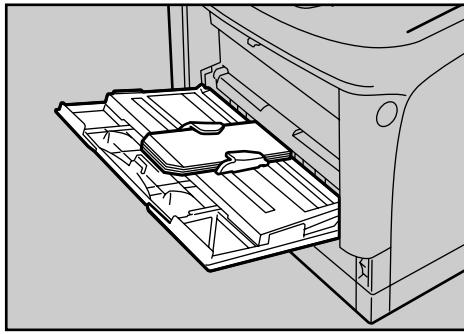
補足

- 和封筒を本体トレイにセットする場合は、印刷面を下にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、奥側にします。印刷するときは、プリンタードライバーの [その他] タブを選択し、[180 度回転] にチェックを入れて印刷してください。



AUA141S

- 和封筒を手差しトレイ（マルチ）にセットする場合は、印刷面を上にしてセットしてください。開いた状態のフラップ（ふた）は、手前側にします。印刷するときは、プリンタードライバーの【その他】タブを選択し、[180度回転]にチェックを入れて印刷してください。



AUJA139S

- 洋封筒を印刷するときの印刷面の方向は、和封筒と同様のセット方向になります。フラップ（ふた）は閉じた状態で右側にくるようにセットしてください。
- 印刷するときは、プリンタードライバーまたは操作部で、封筒のサイズを設定してください。詳しくは、「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 手差しトレイ（マルチ）で印刷する場合は、プリンタードライバーで指定した用紙方向と、トレイにセットする用紙方向が一致していることを確認してください。
- 推奨封筒**
 - ・ハート社製レーザー専用封筒 長3ホワイト
 - ・ハート社製レーザー専用封筒 洋長3ホワイト
 - ・ハート社製レーザー専用封筒 角2ホワイト
 - ・(株)山櫻製白・ケント封筒 長4 純白 80g/m²
- 推奨品以外の封筒では、正しく印刷されないことがあります。
- 封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。
- 印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。
- 場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができる排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ刷りする場合に、封筒の用紙が重なりあってい部分にスジが入ることがあります。封筒レバーを操作することで印刷状態が改善されることがあります。詳しくは、「封筒レバーの操作」を参照してください。

5

参照

- ・P.77 「不定形サイズの用紙をセットする」
- ・P.137 「封筒レバーの操作」

使用できない用紙

使用できない用紙に関する説明です。

★重要

- ・以下のような用紙は使用しないでください。
 - ・インクジェット専用紙
 - ・インクジェット専用 OHP 用紙
 - ・ジェルジェット専用紙
 - ・しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
 - ・カール（反り）のある用紙
 - ・湿気を吸っている用紙
 - ・乾燥して静電気が発生している用紙
 - ・一度印刷した用紙
- 他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。
- ・表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
- ・感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
- ・厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
- ・ミシン目などの加工がされている用紙
- ・糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
- ・ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
- ・写真用のはがき、インクジェット用のはがき

↓ 補足

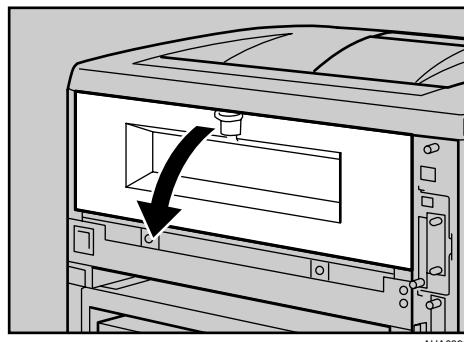
- ・プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

【メモ】

封筒の長辺の端に細かいしわができるで排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷される場合は、こちらの手順に従い封筒レバーを操作してください。

■封筒レバーの操作

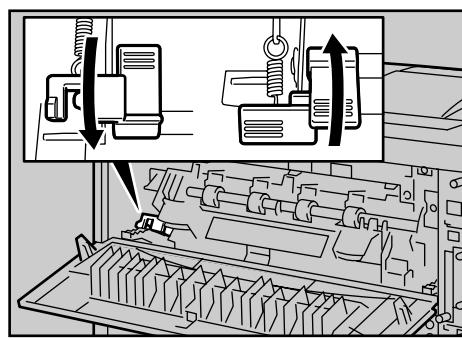
1 本機の後ろカバーを開けます。



AUA039S

2 封筒レバーを操作します。

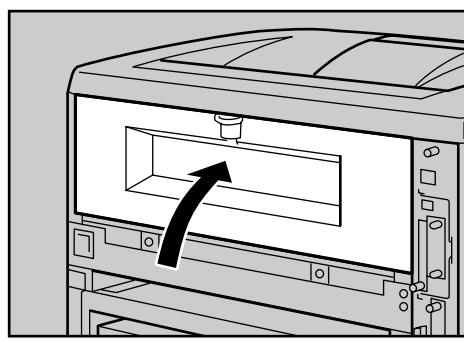
- ・封筒レバーを下げるとき紙圧が弱くなります。
アラームランプが点灯し、メッセージが表示されます。
- ・封筒レバーを上げると紙圧が強くなります。
通常時は、上げて使用してください。



8

AUA073S

3 本機の後ろカバーを閉じます。



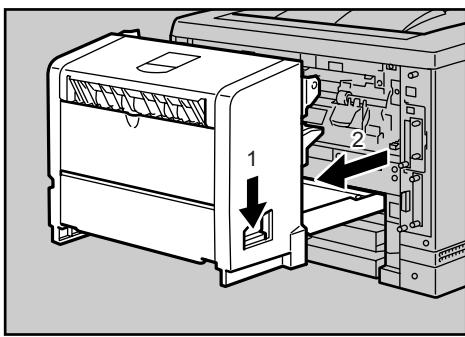
AUA084S

↓ 補足

- ・使用後は封筒レバーを戻してください。

■封筒レバーの操作（両面プリントユニット使用時）

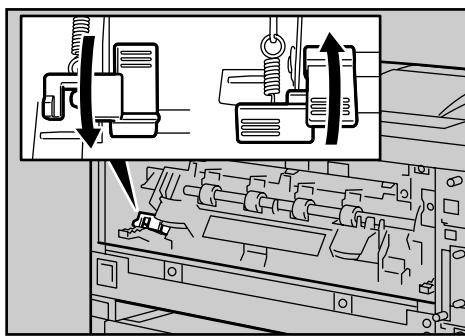
- 1 両面プリントユニットを取り付けている場合は、両面プリントユニット側面のレバーを押し下げ（1）、両面プリントユニットを止まる位置まで引き出します（2）。



AUA019S

2 封筒レバーを操作します。

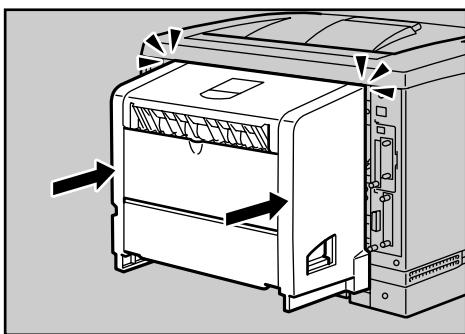
- 封筒レバーを下げるとき紙圧が弱くなります。
アラームランプが点灯し、メッセージが表示されます。
- 封筒レバーを上げると紙圧が強くなります。
通常時は、上げて使用してください。



AUA143S

8

3 両面プリントユニットを本機にしっかりと押し込みます。



AUA028S

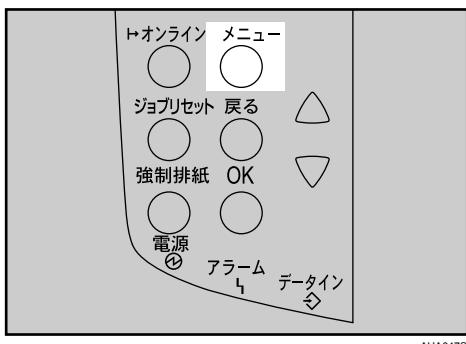
 **補足**

- ・使用後は封筒レバーを戻してください。

■ 封筒を頻繁に印刷する場合

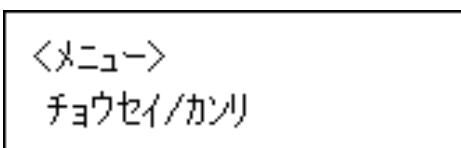
封筒レバーを下げたときに表示される、エラーメッセージを表示させないように設定できます。「ヒョウジシナイ」を選択すると、封筒レバーを下げてもエラーメッセージが表示されず、アラームランプも点灯しません。

1 操作部の【メニュー】キーを押します。



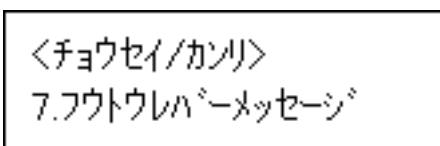
メニュー画面が表示されます。

2 [▼] [▲] キーを押して【チョウセイ / カンリ】を表示させ、[OK] キーを押します。

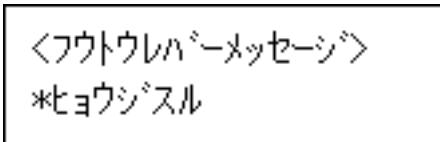


調整 / 管理メニューが表示されます。

3 [▼] [▲] キーを押して【7. フウトウレバーメッセージ】を表示させ、[OK] キーを押します。



4 [▼] [▲] キーを押して、メッセージ表示の「する」「しない」を選択します。



5 [OK] キーを押します。

8. 困ったときには

設定が確定し、約 2 秒後に調整 / 管理メニューに戻ります。

6 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。